

地域の話題 アレコレ

職人さんに習う特別講座 恵方巻づくり

1/23 恵方巻づくりと市長と語る会【下呂】

毎月1回、市内在住の女性を対象に、NPO みらいろが運営するサークル活動「tambourine (タンバリン)」が、節分の日を前に魚鮮の職人さんを招いて恵方巻づくり講座を開催しました。

職人さんのお手本を見たあと、参加者はご飯の置き方や巻き方のコツを意識しながら太巻きに挑戦。たまごやエビ天、海鮮などを巻いて具たくさん恵方巻が完成しました。

後半には、講座にも参加した市長と語る会を開催し、子育て世代の女性から、「公園を作ってほしい」「今ある施設（保育園や体育館）の開放ができないか」など、子育て世代ならではの思いを聞く機会となりました。



▲職人さんに習って恵方巻づくりをする参加者＝オーガニックワークプレイス

▲語る会に参加した子育て世代の女性から思いを聞く市長＝オーガニックワークプレイス

高校生が下呂市にみっちゃく！

1/24 益田清風高等学校課題研究発表会【萩原】

益田清風高等学校経営情報科の生徒が下呂市における観光振興や地元企業とのタイアップ、映像技術、情報教育など、幅広い分野について発表する課題研究発表会が開催されました。

生徒は下呂市の観光客向けパンフレットや動画、SNSの活用などについて研究し、それぞれ課題や成果を発表。QRコードを使って利便性を高めたり、グルメやスイーツのお勧めを生徒から聞いてランキング付けしたりして、地元の高校生目線から工夫して下呂市の魅力を紹介していました。



▲下呂市の活性化を目指してさまざまな分野で学んだことを発表する生徒＝星雲会館

飛騨路に春を告げる例祭「田の神まつり」

2/14 田の神まつり【下呂】

稲の豊作を祈願する森水無八幡神社の例祭「田の神まつり」が行われました。「踊り子」と呼ばれる4人の若者が色鮮やかな花笠をかぶり舞いを披露することから、別名「花笠まつり」ともいわれ、練習を重ねた踊り子は、竹製のささらで音を鳴らす独特な花笠踊りを披露しました。クライマックスの「笠投げ」では、やぐらから1年が幸せに過ごせるとされる縁起物「寄進笠」が投げ込まれ、手にしようと大勢の見物客でにぎわいました。



▲高さ約4メートルのやぐらから投げられる「寄進笠」を求め、手を伸ばす見物客＝森水無八幡神社

地歌舞伎公演 地元役者が熱演！

2/15 清流の国ぎふ 2020地歌舞伎勢揃い公演

県内各地で伝承されている地歌舞伎を集めた「清流の国ぎふ 2020地歌舞伎勢揃い公演」の2月公演が岐阜市で開催され、下呂市からは白雲座歌舞伎保存会が「源平布引滝 実盛物語の場」を披露。地元役者が情感あふれる演技で、客席からは大きな拍手が送られました。

7月には鳳凰座歌舞伎保存会が「双蝶々曲輪日記 引窓」を披露する予定です。



▲▲熱演し、観客を楽しませる役者
||ぎふ清流文化プラザ

おめでとう (敬称略)

令和元年度全国高等学校総合体育大会 第69回全国高等学校スキー大会出場【2月3～7日 新潟県】

▷男子ジャイアントスラローム、男子スラローム・佐伯愛斗(岐阜第一高3年)、▷女子ジャイアントスラローム、女子スラローム・二村優月(飛騨高山高1年)

第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会 とやま*なんと国体2020出場【2月16～19日 富山県】

▷少年男子ジャイアントスラローム・佐伯愛斗(岐阜第一高3年)、▷少年女子ジャイアントスラローム・二村優月(飛騨高山高1年)

第19回マーチングステージ全国大会出場

【2月22～23日 神奈川県】

▷加茂ジュニアマーチングバンド BRAVIARTS
・奥田幹太(下呂中2年)、増井爽太(同1年)、増井大樹(下呂小5年)

※スポーツ・文化活動で全国大会などに出場する選手・団体に対して激励金を交付しています。詳細は、市ホームページまたは市民活動推進課までお問い合わせください。